



日本最大のオープンイノベーション拠点「STATION Ai」に入居・参画

~国内・海外のスタートアップ・企業とのネットワークを拡大~

豊橋市は、2024 年 10 月に開業する「STATION Ai(ステーションエーアイ)」へ入居・参画することとなりましたので、お知らせします。

同施設は、愛知県が設置する日本最大のオープンイノベーション拠点として、国内外からのスタートアップの集積・育成とともに、スタートアップと企業・研究機関・自治体等との共創を推進する施設です。同施設に入居・参画することで、本市において、地域企業やスタートアップから新規事業が持続的に生み出される地域イノベーション・エコシステムのより一層の充実を図ってまいります。

※本日付で、愛知県及び STATION Ai 株式会社からも報道発表が発出されています

1 入居先・時期

STATION Ai(愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目201他) 令和6年10月第4週入居開始予定 ※STATION Ai の詳細は別紙のとおり

2 入居・参画の目的

STATION Ai における国内外のスタートアップや企業等の幅広いネットワークに参画することで、農業を始め様々な分野のスタートアップやベンチャーキャピタル、投資家などスタートアップを支援する方々とのつながりを拡大していきます。また、同施設で展開される新規事業創出のための様々な機会を十分に活用することで、本市におけるスタートアップや地域企業など新規事業創出を目指す事業者の支援に繋げていきたいと考えています。

3 取組内容

- ・本市職員がコワーキングスペースで勤務
- ・本市事業や本市エコシステムとの連携等についての個別相談会の定期開催 ほか

【参考】

- ○本市の地域イノベーション・エコシステム形成の取組みについて
 - ・ 本市では、地域企業やスタートアップから新規事業が持続的に生み出される環境 をつくるため、様々な取組みを進めています。
 - ・ 具体的には、本市の強みである、農業者、地域企業、豊橋技術科学大学が有する独

自のノウハウや技術に注目し、それをスタートアップと掛け合わせることで、新た な価値を生み出すことを目指しています。

・ 地域外のスタートアップとの共創・誘致を積極的に進めるとともに、地域のスタートアップとベンチャーキャピタルや投資家、企業などとの橋渡し役となるなど、国内外のエコシステムとの繋がりを強化し、新規事業を生み出しやすい環境づくりをさらに加速させていきます。

問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野 (電話 51-3155)

STATION Ai の概要

STATION Ai とは、スタートアップ・エコシステム形成に向け、国に先駆けて愛知県が2018年に策定した「Aichi-Startup戦略」の中核となる日本最大のスタートアップ支援拠点。

愛知県が連携する海外のスタートアップ支援機関や大学とのネットワークを始めとして、国内外のネットワークの更なる拡大・強化を図り、世界に類例のないスタートアップ・グローバルコミュニティーの形成をもとに、世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティを形成する。

【施設概要】

(1) 所 在 地:名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号

(2) 面 積:敷地面積約7,300 ㎡、延床面積約23,600 ㎡

(3) 施設内容: 鉄骨造地上7階

スタートアップ・パートナー企業等向けオフィス、 テックラボ、イベントスペース、宿泊施設、 託児施設、カフェ・レストラン、あいち創業館等

(4) ホームページ: https://stationai.co.jp/

(5) 施設イメージ:





